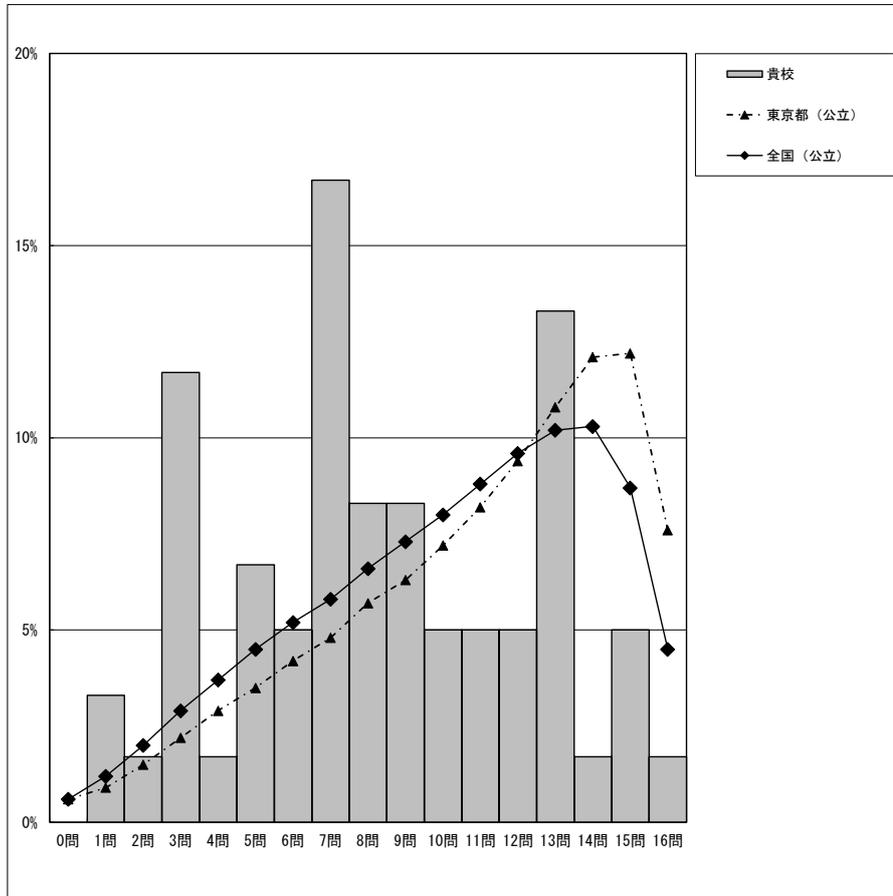


・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。  
 ※ただし、4月18日に調査を実施していない学校については、4月19日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値とする。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
江戸川区立二之江第二小学校	60	8.3 / 16	52	8.0	3.9
東京都(公立)	92,782	10.9 / 16	68	12.0	3.9
全国(公立)	947,579	10.1 / 16	63.4	11.0	3.9

正答数分布グラフ(横軸:正答数 縦軸:割合)



正答数集計値				
正答数	児童数	割合(%)		
	貴校	貴校	東京都(公立)	全国(公立)
16問	1	1.7	7.6	4.5
15問	3	5.0	12.2	8.7
14問	1	1.7	12.1	10.3
13問	8	13.3	10.8	10.2
△ 12問	3	5.0	9.4	9.6
◇ 11問	3	5.0	8.2	8.8
▽ 10問	3	5.0	7.2	8.0
9問	5	8.3	6.3	7.3
◇ 8問	5	8.3	5.7	6.6
▽ 7問	10	16.7	4.8	5.8
▽ 6問	3	5.0	4.2	5.2
5問	4	6.7	3.5	4.5
4問	1	1.7	2.9	3.7
3問	7	11.7	2.2	2.9
2問	1	1.7	1.5	2.0
1問	2	3.3	0.9	1.2
0問	0	0.0	0.6	0.6

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	貴校	東京都(公立)	全国(公立)
△ 第3四分位	12.0問	14.0問	13.0問
◇ 第2四分位	8.0問	12.0問	11.0問
▽ 第1四分位	6.0問	8.0問	7.0問

上表の通り、令和6年度の平均正答率は、東京都平均から16ポイント、全国平均から11.4ポイント下回っている。観点別にみると、東京都平均から「知識及び技能」は14.5ポイント、「思考・判断・表現」は18.1ポイントの落ち込みがみられた。特に、「変化と関係」については、東京都平均から21ポイントも低い。  
 今後の習熟度別算数少人数指導のどのコースの児童も計算ミスやケアレスミスを防ぐために、ノートやワークシート、テストなどでも定規をしっかり使って筆算等の線を引くようにする。かけ算九九の定着を図るために、どの単元の学習でも九九カードを常時使えるようにする。「単位量当たりの大きさ」や「割合」の学習では、線分図をもとに考えられるよう指導を行っていく。